



Team New Vision

第2回避難訓練を実施しました！

仮設校舎移転後、児童生徒にとって初の避難訓練となりました。これまでの校舎とは全く異なる構造の仮設校舎ですので、児童生徒も教職員もいつも以上に真剣な表情でした。

事前学習では、仮設校舎の特徴である「地震に強く倒壊する恐れがなく、耐火性能にも優れている」と聞いて驚く姿や、「災害の時にエレベーターに乗ったらダメですね」と確認する姿がありました。他にも、避難訓練の事前学習で、身を守る行動をとった後、「避難する場所はどこがいい？」と先生が聞くと、「屋上」と答える児童がいました。「そう、津波が心配な時は屋上だね。」と確認した後、学校があるこの場所ではと聞くと、「外！」としっかり答えていました。



「一時退避」や「水平移動」という考え方も仮設校舎に来てから学んだので、少し不安な表情も見られましたが、一時退避場所への移動も慌てず、水平避難についても理解しながら取り組みました。次の放送があるまで、落ち着いて待つこともできました。

初めての避難滑り台体験は、多くの児童生徒にとって初めての体験となりました。滑る前は「こわい。ほんまに大丈夫？」と不安な声を挙げていた児童生徒でしたが、体験後は「意外と大丈夫だった！」「6階の高さに驚いたけど滑れた！」と安心した表情でした。その他、一時退避場所で消防の救助を待つ想定体験をした児童生徒もいました。

毎月1回実施している、緊急地震速報対応訓練についても、継続して実施していきます。「落ちてこない、倒れてこない」に今回からは「動いてこない」も加え、いつでも、どこでもその場に応じて、安全に身を守る行動が取れるように日常的な訓練も大切にしていきます。

※避難の考え方については、内覧会でお配りしました「2023仮移転 GUIDE+（プラス）」の7ページを御覧ください。

